

2022年3月1日

特 定 医 療 法 人 財 団 五 省 会

日 本 海 ガ ス 株 式 会 社

県内の福祉施設として初めてとなる停電対応型CGSを 介護老人保健施設 みどり苑にて運用開始

～ 災害時の地域貢献、分散型エネルギーシステムによる持続可能な社会への貢献 ～

特定医療法人財団 五省会（理事長：西能 淳、以下「五省会」）と日本海ガス株式会社（代表取締役社長：土屋 誠、以下「日本海ガス」）は、介護老人保健施設 みどり苑において、日本海ガスより供給する都市ガスを燃料とした北陸3県の老人保健施設としては初めてとなる「停電対応型ガスコージェネレーションシステム」を導入し、あわせて都市ガス焚き温水ボイラーへ燃料転換したことを下記のとおりお知らせいたします。

五省会及び日本海ガスは、今後もCSR活動を継続し、施設および地域のレジリエンス向上と低・脱炭素の両立を推進することで、地域の持続的な発展に貢献してまいります。

記

事業目的

介護老人保健施設 みどり苑に停電対応型ガスコージェネレーションシステムならびに都市ガス焚き温水ボイラーを導入し、「災害時における施設機能の維持と入居者の生活環境の向上」と「平常時のCO₂排出抑制」を同時に実現いたします。従来より五省会は富山市と「災害時に置ける福祉避難所の設置運営に関する協定書」を締結しており、停電セキュリティを飛躍的に向上させることによって福祉避難所としての機能をより一層拡充してまいります。

補助事業

五省会は、経済産業省の「災害時の強靱性向上に資する天然ガス利用設備導入支援事業費補助金」に富山県の福祉・医療事業者として初めて採択され、事業を実施いたしました。この補助金は、「災害時の電力供給停止にも対応可能な停電対応型CGS等の導入および機能維持・強化を行い、災害時の強靱性の向上と、平時からの環境対策を図る事業」を対象とします。

導入設備概要：

設置機器	補助対象内	停電対応型ガスコージェネレーションシステム（35.0 kW）
	補助対象外	温水ボイラー（349.0 kW × 2台）
運用開始	2022年3月1日（温水ボイラーは2月10日より稼働開始）	
設置場所	介護老人保健施設 みどり苑 〒939-8252 富山市秋ヶ島146番地1	
導入効果	① 地域レジリエンス機能強化 ② 低炭素社会への貢献 ③ 福祉避難所の機能強化 	



停電対応型ガスコージェネレーションシステム（都市ガス）



真空式温水ボイラー（都市ガス）

以上

■本件に関する問い合わせ

特定医療法人財団 五省会
 担当：理事長秘書 倉
 TEL：076-422-0074

日本海ガス株式会社
 担当：エネルギー営業部 栗山／野村
 TEL：076-443-1400

日本海ガス絆ホールディングス株式会社
 担当：人事広報部 CSR 推進G 飯野
 TEL：076-443-1812